

## 要請番号 (JL21518B03)

募集終了



| 国名    | 職種コード 職種   | 年齢制限   | 活動形態 | 区分        | 派遣期間 | 派遣隊次                          |
|-------|------------|--------|------|-----------|------|-------------------------------|
| コスタリカ | G157 日本語教育 | TYPE-A | 個別   | 交替<br>5代目 | 2年   | ・ 2019/1 ・ 2019/2 ・<br>2019/3 |

### 【配属機関概要】

#### 1) 受入省庁名 (日本語)

経済企画省

#### 2) 配属機関名 (日本語)

コスタリカ大学 文学部現代言語学科

#### 3) 任地 (サンホセ県サンホセ市) JICA事務所の所在地 (サンホセ県サンホセ市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (徒歩 で 約 0.1 時間)

#### 4) 配属機関の規模・事業内容

コスタリカ大学はコスタリカ最大の国立総合大学であり、サンホセの本校のほかに6つの分校を有しており、年間予算は6億ドル。日本語は、ドイツ語、イタリア語、ポルトガル語、アラビア語、ロシア語、中国語、韓国語と共に、第二外国語に位置付けられている。日本語は希望者の増加に対応するため、2011年より2名体制で派遣を行っている。現在サンホセ本校にSV2名(任期2019年9月まで)、サンラモン市にあるオキシデンテ校でSV1名が活動している。

### 【要請概要】

#### 1) 要請理由・背景

コスタリカにおいては現在国立大学2校で5名の日本語教育ボランティアが活動している。どこも日本語学習熱が高く、日本語講座の受講は狭き門となっている。コスタリカ大学本校においては、日本語1(25名×2クラス=50名の定員)に200名を超える受講希望があり、2018年度は年始休暇を活用した短期講座を開講するなどして、その希望に応えている。現地日本語教師の育成には学位の問題等、解決しなくてはならない事項が残された状況であるため、引き続き日本語学習希望者に応えるため、JICAボランティアの派遣要請となった。

#### 2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

- 1.大学教養課程における日本語3,4(週2日各3時間を各1クラス)、日本語5,6(週2日各3時間を隔学期開講)を担当する。
  - 2.長期休暇を利用し短期集中講座(日本語1)を実施する。
  - 3.授業の実施を通してのアシスタントに対する日本語教授法の指導。
  - 4.毎年12月に実施される日本語能力試験(JLPT)受験者に対する補習授業の実施。
- 上記の他にコスタリカ日本語教師会の活動として、大使館主催の日本文化週間への協力、日本語学習者に対する行事の実施、日本語能力試験実施補助が期待される。

#### 3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

事務用品、LL教室、コンピュータ、プリンター、日本語書籍、インターネット

#### 4) 配属先同僚及び活動対象者

同僚  
学科長 40代男性  
アシスタント 日本語既習者の学生から毎学期アシスタントが選ばれる  
対象者  
学生 日本語3,4 20名×各1クラス 日本語5,6(JLPT N4程度) 隔学期開講  
短期講座 受講者 30名程度

5) 活動使用言語

スペイン語

6) 生活使用言語

スペイン語

7) 選考指定言語

【資格条件等】

[免許]：（日本語教育に関する資格）

[学歴]：（大卒） 備考：大学での授業実施のため

[性別]：（ ） 備考：

[経験]：（実務経験）5年以上 備考：円滑な授業実施のため

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（温暖湿潤気候） 気温：（10～25℃位）

[電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可 電話可）

[水道]：（安定）

【特記事項】